

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 当院における急性肝不全についての検討
	研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院肝臓内科において 2010 年 4 月から 2021 年 3 月までに急性肝不全と診断された患者様
	研究の目的 急性肝不全はウイルス感染、薬物などの原因により急激な肝機能の悪化を来す疾患です。内科的治療の効果が認められない場合、肝移植治療が唯一の救命方法となります。 一方で国内における肝移植実施施設は 25 施設と限られており、静岡県においては肝移植実施施設が存在せず、県外施設に頼らざるを得ないのが現状です。急性肝不全の診断、治療開始初期より肝移植実施施設との連携が重要ですが、当院における急性肝不全患者は年間数例、さらに肝移植対象である若年層に限定すると年間平均 1 例未満であり、迅速な対応を可能とするためには定期的な症例の振り返りや治療方針のアップデートが必要であり、今回過去の急性肝不全症例について詳細に解析することで、今後の急性肝不全診療に役立つ知見を得たいと考えております。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日 から (西暦)2022 年 3 月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又	研究に使用する試料・情報

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>は提供する試料・情報の項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究対象者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、家族歴、生活歴 ・ 身体所見：身長、体重、血圧、脈拍、体温、意識レベル ・ 臨床検査：血液学的検査(白血球数、ヘモグロビン値、血小板数、プロトロンビン時間)、生化学検査(T.Bil、ID.Bil、LDH、AST、ALT、ALP、GTP、ChE、TP、Alb、BUN、Cre) ・ 治療内容(ステロイド治療、新鮮凍結血漿投与、血漿交換、血液濾過透析の有無、量、投与スケジュール。肝移植の有無) ・ 肝移植実施施設との連携内容(入院後から移植実施施設との連携開始までの期間、移植施設への転院までの期間) ・ 転帰(生存、死亡) <p>本研究では試料は使用しません。</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 川田一仁</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 肝臓内科 川田一仁</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にごその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

情報の開示	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 肝臓内科</p> <p>担当者： 川田 一仁</p> <p>TEL： 053-435-2263</p> <p>E-mail： kawata@hama-med.ac.jp</p>